

2019年4月小網代フリートレース

別途帆走指示書



2019年3月27日
小網代ヨットクラブ レース委員会

1. 適用規則

- 1-1. セーリング競技規則 (RRS) 2017-2020
- 1-2. 日本セーリング連盟規定
- 1-3. 2019年小網代フリートレース公示
- 1-4. レース公示および本別途帆走指示書
- 1-5. 公示と帆走指示書の間に矛盾が生じた場合は 別途帆走指示書を優先します。

2. 競技者への通告

競技者への通告は、Shonan Race に準ずる。
Shonan Race の公式ホームページと Facebook ページ (Riviera Yacht Race) に
スタート予告時刻の2時間前までに掲示されます。
小網代ヨットクラブ公式掲示板およびホームページで掲示する場合があります。
(公式ホームページ <https://www.riviera.co.jp/marina/event/shonan-race/index.html>)
(Facebook ページ <https://www.facebook.com/riviera.yacht.race/>)
(小網代ヨットクラブホームページ <http://koaziroyc.jp/index.html>)

3. 出艇申告

- 3-1. KFR参加艇の出艇申告は、小網代フリートレース委員会への連絡とレースフィー振り込みを持って
行うこととします。
- 3-2. ダブルエントリー艇の出艇申告は、Shonan Race 2019 の公示、Shonan Race 2019 4月
帆走指示書に従うと同時に、小網代フリートレース委員会への連絡を持って行うこととします。
- 3-3. 出艇申告をしたにもかかわらずスタートしなかった艇は、その艇の責任者が速やかにレース本部に
届け出てください。

4. 帆走指示書の変更

海上での帆走指示書の変更は、本部艇に L 旗を掲揚してレース艇に通達します。
(RRS 90.2 (c) の適用)

5. 日程

- 4月19 (金) 受付締切
4月21 (日) 10:30 予告信号
※KFR は、Shonan Race I・Oクラスと同じ時刻となる。

6. ライフジャケットの着用

レース艇の乗員は全員が、出港時からフィニッシュまたはリタイヤして帰港するまでの間、有効なライフ
ジャケット等の個人用浮力体を着用していなければなりません。

7. クラス分け

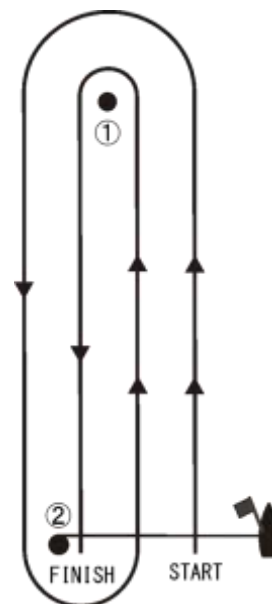
KFR はクラス分けなし (ダブルエントリー艇は Shonan Race に準ずる)

8. 海上確認

10:15 までに、本部艇の後方を自艇の右舷を本部艇に見せて通過し
確認を受けなければならない。(安全を厳守すること。)
確認時には必ずセールナンバーを表示する事。

9. コース

秋谷沖、上下約 1 マイルのコース 1本
第 1 レースは 2 周。
マーク①②は桃色 (ピンク) の膨張式円筒型を使用します。
マーク回航はすべてアンクロック回りとします。
KFR は第 1 レースのみ (ダブルエントリー艇は Shonan Race に準ずる)



10. レース艇の認識・レース旗
 KFR参加艇は、通常のKFRと同じく【JSAFレース旗】を掲揚しなければなりません。
 レース艇は艇の後方の目立つ位置にレース旗を掲揚しなければなりません。
 Shonan Race にダブルエントリーした艇は同帆走指示書に従ったフラッグも掲揚しなければなりません。
 (ダブルエントリー艇は、“Shonan Race の『レース旗』”を掲揚し I クラスについては“Shonan Race の『レース旗』”の下方に『イエロー旗』、Oクラスについては『ピンク旗』掲揚する。)
11. スタートライン及びフィニッシュライン
 9-1. スタートライン及びフィニッシュラインは、本部船のリビエラカップ旗ポールとマーク②（桃色（ピンク）の膨張式円筒型）の見通し線とします。
 9-2. スタートラインはスタートの20分後に消滅します。それまでにスタートしなかった艇はDNSと記録されます。これは規則A4を変更しています。
12. スタート
 スタートはRRS26を適用します。
 スタート信号(参考) 予告信号（5分前） クラス旗の掲揚と音響信号1声
 準備信号（4分前） P旗またはI旗の掲揚と音響信号1声
 1分前信号 P旗またはI旗の降下と音響信号1声
 スタート クラス旗の降下と音響信号1声
13. リコール
 ①リコール艇があった場合は、音響信号1声を発しX旗を掲揚します。
 ②X旗は、すべてのリコール艇がラインの内側に戻った時またはスタート時間から4分を経過した時のいずれか早い時に降下されます。
 ③ゼネラルリコールの場合は、第1代表旗を掲揚し音響信号2声によって通達します。
 新しいスタートの予告信号は、第1代表旗降下の1分後に発せられます。
14. 抗議と救済
 Shonan Race 2019 4月帆走指示書に従う。
15. 無線通信
 レース中、艇の無線通信の送受信に関しては制限をしません。(RRS付則L27の変更)
 レース委員会はVHF無線72chでリコール艇の通告等をおこなうことがあります。ただしアナウンスの有無や内容については救済要求の根拠にはなりません。(RRS62.1(a)の変更)
16. 肖像権
 参加者は、無償で、主催者と大会スポンサーに、陸上または海上でとられた、レースに関する写真、録音、録画、及びそれらの複製品を、その裁量で永久に作成、使用、公開する権利を自動的に与えます。
17. 成績の出し方
 KFR 2018 公示に準じます。(ダブルエントリー艇は Shonan Race に従う)
18. 責任の所在
 ヨットレースの恒例に基づき、レース艇がスタートするか否か、またレースを続行するか否か等の決定は参加者の責任で行い、レース主催者及び運営者は人体及び船体の損傷、損害に対しては一切の責任を負わないものとします。
19. ごみの処分
 レース艇及び支援艇から出たごみは、海上で投棄せず自艇で所持し続け、持ち帰り、陸上で処分しなければなりません。これにはスピネーカーの毛糸・ゴムバンドなども含まれます。

以上